

種名	ミヤマトリカブト Aconitum nipponicum 					
	分類	被子植物双子葉植物綱キンポウゲ科	俗称		生活型	多年草
分布	日本固有種 東北地方南部から中部地方にかけて日本海側に分布					
形態	高さ:30～100 センチ。茎の上部には曲がった毛が密に生える。枝分かれをした茎先に、青紫色をした兜形の花をつける。 葉は円心形で深く5つに裂け、裂片はさらに切れ込む。葉の柄にも曲がった毛が生える。 花の後にできる実は袋果(熟すと果皮が自然に裂けて種子を放出する)である。					
類似種						
生息場所	亜高山や高山の草地。					
繁殖	花期は 8～9 月。					
他生物との関係	全草にアルカイド系の猛毒を含む。					
カテゴリ						
引用文献: ホームページ「みんなの花図鑑 ミヤマトリカブト」を改変						